## 船井情報科学振興財団 留学報告書 2014年 11月 University of Cambridge Ph.D.取得コース 山本 薫

イギリスの Cambridge 大学、Information Engineering の Control Group Ph.D.コースに 在籍しております、山本薫です。PhD コースも早や 3 年目に突入してしまい、少しプレッシャーを感じているところです。とはいえ研究の進捗状況は順調なので、焦らずにやって いこうと思います。

## 【ティーチングアシスタント・研究進捗状況】

前回のレポートでも書きましたが、今年度もいくつかのティーチングアシスタントをしています。何事も慣れれば慣れるというか、実習のイントロダクションも含め、特に不自由なく気楽にやっています。昨年はイントロダクションのために詳細なノートを作り、覚えるということをやっていたことを思うと、専門に関する理解の深まり、英語力の向上を感じます。(プラス、3年目の貫禄か・・・)また、教えること自体も割と好きなので、楽しんでやっています。

また、研究について、前回のレポートで、これまでの成果を査読付き会議論文に提出したと書きましたが、無事審査を通り、この12月にイタリア・フィレンツェで口頭発表をすることになりました。論文は Proceedings として出版されます。国際会議での発表は初めてではないですが、PhD コースを始めてからの最初の会議ということで、頑張ってこようと思います。

PhD コース 3 年目ということで、そろそろ PhD 論文の目次くらいは書き始めたほうがいいのではないかと思いつつ、まだ重い腰を上げることができずにいます。というより、目の前のことに追われてしまっているというほうが正しいかもしれませんが・・・4 年コースに在籍していますが、3 年半くらいで PhD がとれたらいいなぁ、なんて漠然と考えているので、[3] という数字に重みを感じずにはいられない今日この頃です。しかし、2 年目もだらけすぎずにこつこつと研究を続けていた結果、どうやらある程度は順調に研究が進んでいるようで(少なくとも指導教員はかなり満足そう)、このままいけば PhD 取得自体はなんとかなりそうだな、という目星はついてきました。ジャーナル論文の執筆をするようにも言い渡されたので、TA、国際会議の準備、ジャーナル執筆、その他もろもろ、慌ただしい日々を送っています。あまりに仕事が重なりすぎて何もやりたくなくなってしまった時期もあり、研究室に行ってもしょっちゅうコーヒーブレイクをとっていたりもしましたが、ようやく最近また軌道に乗って来ました。いろいろな仕事を同時にこなさなければならないときに、効率よく雑用を片づけたり、うまく気分を切り替えて別の仕事に移ったり、というようなことをできるようにならないとなぁ、と感じています。

## 【生活】

Cambridge も 3 年目ということで、特に目新しいこともないのですが、その分落ち着いた日常を過ごしています。2 年目までに引き続き、今でも Formal Hall やパーティーを楽しんだりもしていますが、それに加えて、最近では、今まで行ったことのなかった本屋や雑貨屋を覘いてみたり、隣町まで行って、こぢんまりとしたティーショップに入り、ゆったりと紅茶とスコーンを楽しんだり、というような楽しみ方をしています。

また、運動もしないとなぁ、ということで、9月には人生初の10km レースに出場しました。走るのが大嫌いな私が奇跡的に2週間トレーニングに励み、タイムは58分で、目標としていた1時間をきることができました。「初レースで1時間きれるのはすごいよ!」という友達の言葉に気をよくし、「じゃあトレーニングを続けて50分をきるのを目標にしよう!」とその時は思ったのですが、そのレース以降ぐんぐんと寒くなり、雨が降る日も増え、もともとランニング嫌いな私はあえなくトレーニングをやめてしまいました・・・次は温水プールで水泳でもしようかな。

また、趣味のテニスも近頃めっきりと練習する機会が減ってしまったので、一念発起し、 テニスクラブに入会することにしました。大学の部活ではなく、一般向けのテニスクラブ で、雰囲気もよく、これから通うのが楽しみです。

テニス好きの私としては、Wimbledon や ATP World Tour Final などを観戦できることが、「イギリスにいてよかったなぁ」と思うことのひとつです。今年は Wimbledon で伊達選手や錦織選手、添田選手の試合を観戦し、ATP Tour Final のほうでは、昨年はフェレール対デルポトロ、今年はフェデラー対ガスケ、ジョコビッチ対デルポトロ、ナダル対ベルディヒなどのトップ選手の試合を見ることができました!この ATP Tour Final のほうはチケットも取りやすく、かつトップの 8 人の選手しかプレーできないというものなので、かなりお得感があります。また、サッカーファンの友達に連れられて、サッカーの試合も何度か観戦に行きました。日本では全く行ったことのなかったスポーツ観戦ですが、こちらではとても楽しんでいます。一度くらいはイギリスの競馬も体験してみたいなぁと思っています。

3年目ということで慌ただしくはなってきましたが、引き続き楽しく留学生活を送っております。次回のレポートのころには PhD 論文の 1 章分くらいは書き終わっているとうれしいのですが・・・あと、そろそろ PhD 後のことも考えはじめないといけないかもしれません。でもまぁ、焦らず地道にやっていこうと思います。あと 1 年か 2 年のうちに、良い報告ができるよう、がんばります!